

## 古戦場公園再整備事業

### 1 事業概要

市民の貴重な財産である文化財を保存継承するとともに歴史文化を活かした魅力ある公園として古戦場公園を再整備する。

公園の東側ゾーンには、国指定史跡「長久手古戦場」を説明するためのガイダンス施設の整備を計画している。

### 2 事業の進捗

- (1) 平成26年度 古戦場公園再整備基本構想策定
- (2) 平成28年度 古戦場公園再整備基本計画策定
- (3) 平成29年度 史跡長久手古戦場保存活用計画策定
- (4) 平成30年度 古戦場公園再整備基本設計作成  
史跡地内樹木(枯れ木等)伐採工事実施

### 3 今後の予定

- (1) 令和元年度 古戦場公園再整備実施設計作成  
史跡地内樹木(枯れ木等)伐採工事実施
- (2) 令和2年度 ガイダンス施設建築工事実施  
造園工事実施(西側ゾーン)、展示実施設計
- (3) 令和3年度 展示工事実施、造園工事実施
- (4) 令和4年度 既存施設解体工事実施、和弓場改修工事実施  
ガイダンス施設供用開始

### 4 令和元年度予算額

- (1) 建築実施設計委託 28,900千円
- (2) 造園実施設計委託 15,700千円
- (3) 樹木伐採工事 4,091千円

### 5 補助金

- (1) 平成30年度  
【国】歴史生き生き!史跡等総合活用整備事業費補助金 1,649千円  
【県】元気な愛知の市町村づくり補助金 5,000千円
- (2) 令和元年度(予定)  
【国】歴史生き生き!史跡等総合活用整備事業費補助金 8,549千円  
【国】社会資本整備総合交付金都市再生整備計画事業 600千円

### 6 古戦場公園再整備基本設計の成果(概要)

別添のとおり

全体イメージ



ガイダンス施設 東面イメージ



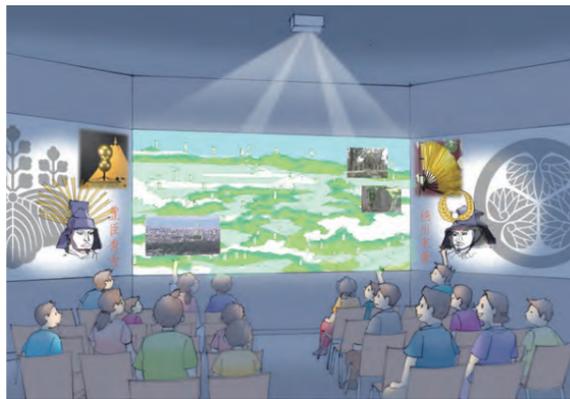
ガイダンス施設 西面イメージ



地形模型



ガイドンスシアター



ガイドンスホール

古戦場の史跡をめぐる

エントランスに接した明るい開放感のある空間で、古戦場公園、周辺文化財、街歩き情報を提供する。  
※古戦場公園からフィールドミュージアムへ誘導。

■長久手床地図

大きく引きでた長久手市の地図に長久手合戦史跡・城跡をメインに文化財をプロット。

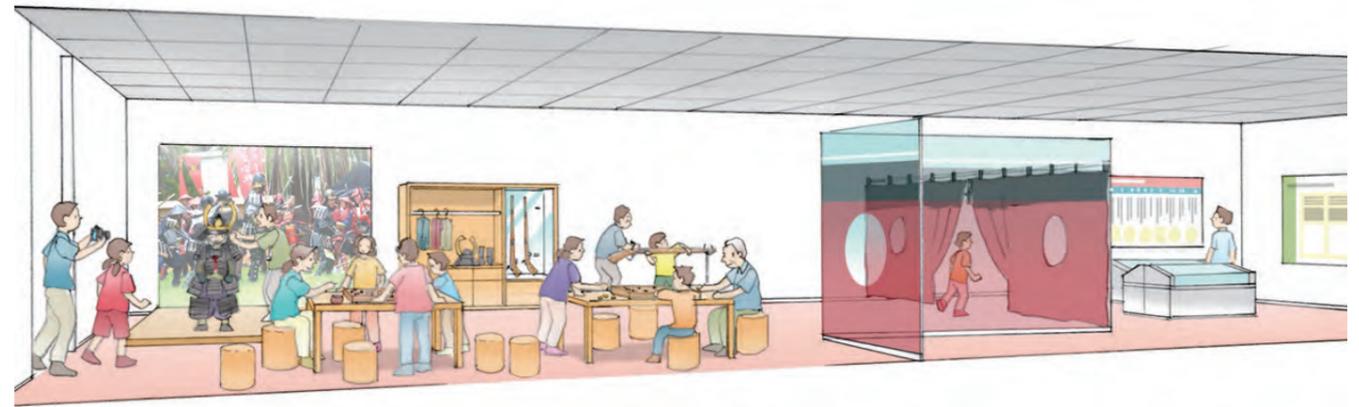


■QRコードなどで

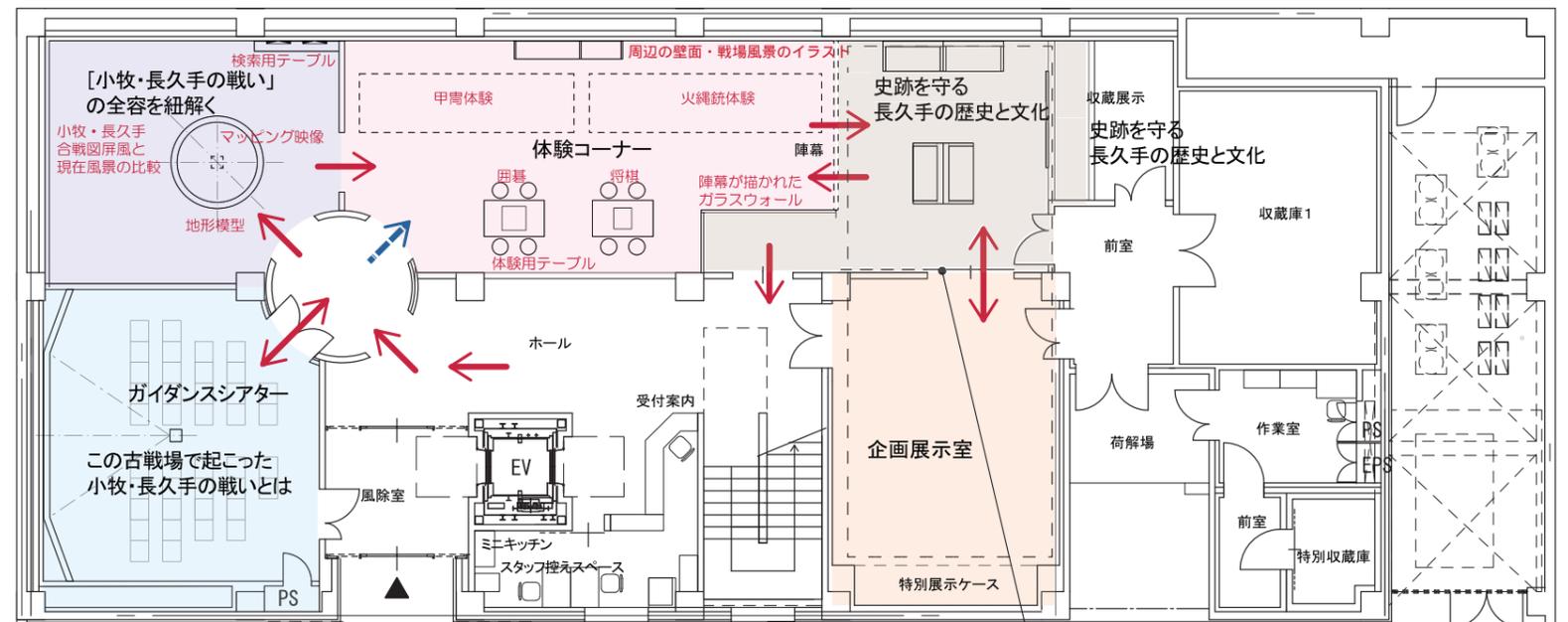
床の長久手市の地図にQRコードなどを入れ、史跡の情報を得て街歩きへ誘引するしくみを取り入れる。



体験コーナー



<地下階>



※展示の解説は、点字の表記、多言語表記、Wi-Fiを使ったデジタル解説などを検討。

開放可能な扉。企画展示室として閉じて使うことも、開放して一体的に使用することも可能。

<1階 ガイドンスホール>

